



# ジャンボ通信

蕨崎市立甘利小学校 《学校だより》

大草町上條東割 TEL. 22-0483

発行責任者 校長 長田 英和

## 心も新たに・・二学期がスタートして

平成29年9月8日 NO. 11

9月7日の玄関などの様子です。

二学期がスタートして二週間が過ぎました。きれいになった新しい教室や玄関の効果でしょうか、大変落ち着いた生活ぶりが見られます。新しい教室を大切に使うという意識もあると思います。登校指導をしていて感じる朝のあいさつ、毎日見ている下駄箱の靴、各学級の授業の様子、その一つ一つを見て子供たちの進歩を感じます。これらはすべて、担任の先生をはじめとする甘利小学校にかかわる全職員の指導のたまものだと思います。

「凡事徹底」当たり前のことを、当たり前。誰にでもできる当たり前のことを、誰もまねできないほど徹底してやること……。はきものをそろえることは、だいぶ意識が高くなりました。ほぼ毎日全クラスが◎です。これは立派です。新しい玄関にふさわしい光景です。

ここ何日間で気がついた、甘利小の様子を写真でお伝えします。



全校のはきものが見事に揃っています。今日は本当にきれいでした。500近い靴が揃っていると本当にきれいです。一学期と比べて、格段の進歩があります。

傘立ての様子もご覧の通り、きちんとしています。先生方の指導のおかげです。

でも、トイレのスリッパは……残念な状況でした。低学年のトイレが一番揃っていました。上の学年のトイレの方が残念な結果でした。トイレのスリッパがいつも揃っていれば、本物になります。乱す人ではなく、揃える人に。まず自分から変わらしましょう。

## あいさつの輪が広がりました

みんなのために、ありがとう。

6年生のそうじです。

琴音さんと、こゆきさんです。

はじめの2人です。

本部役員も呼びかけています。



新しい教室で使う三段ボックスを、警備員の堀内さんと、用務員の小林さんが組み立ててくれました。全部で18個です。なかなか手間のかかる作業です。多くの人が甘利小を支えています。大切にしてください。

「職員室前の廊下を一生懸命に掃除して、なかなか落ちない汚れをどうにかしてきれいにしよう頑張っているの褒めてあげてください。」用務員の小林さんから連絡がありました。すぐに駆けつけるとこの2人でした。しばらくの間私も見入ってしまいました。紹介したくて、顔を上げてもらいました。全校のお手本です。

前回お知らせした、職員室へのあいさつは、職員室の前を通過して教室に行く6年1組の袖さん、はるかさん、礼伊さんから始まりました。この写真は8月29日の朝ですが、この時は2人でした。その後、男子や他の子供たちにも広がりました。日に日にあいさつの輪が広がっていくのがわかります。なんだか心が温かくなります。

6年生が率先して行動に移してくれた朝夕のあいさつ。6年生は学校を写す鏡です。全校のお手本になる、カッコイイ6年生です。職員室の先生方もきっと同じ気持ちだと思います。校長先生も満面の笑みと、とびきりの上品な声で、お返しします。



児童会の朝のあいさつ運動の様子